



No.162

令和7年

12.5

発行

みつけ

社協 だより

主
な
内
容

- ・募金に関するご案内……………P2
- ・要援護世帯除雪費助成事業について……………P2
- ・新潟県民福祉大会について……………P3
- ・プライベートサービス事業について……………P3
- ・スマイルサポートについて……………P4
- ・まちの縁側・ほんまちについて……………P4
- ・地域活動支援センターあじさいについて……………P5
- ・くらしの自立支援センターみつけについて……………P5
- ・福祉情報コーナー……………P6

クラウドファンディングで ふれあいいいきいきサロンを応援

少子高齢化や人口減少に伴い、閉じこもりがちになりやすい高齢者をはじめ、障がいのある方や子育て中の方等の孤独・孤立化が進み、地域のつながりも希薄化しており、各々が抱える課題が深刻化・複雑化してから支援機関につながるが増えています。

これらの問題の予防や防止の観点から、見附市においては、地域コミュニティと地域住民により、身近なところでの住民同士の交流の場として「ふれあいいいきいきサロン」を市内70カ所以上で開催し、令和6年度は延べ11,000人以上の方が参加しました。この活動により、閉じこもりを防ぎ、孤独感の解消や心身の健康につながり、また、新たな仲間づくりのきっかけにもなっています。

しかし、昨今の物価高騰等により、運営に苦慮しているという声も上がっています。そのため、今年度より赤い羽根共同募金において、クラウドファンディング方式で「ふれあいいいきいきサロン」の運営費の寄付を受け付け始めました。ご協力いただいた寄付は全て地域コミュニティが実施する令和8年度の「ふれあいいいきいきサロン」の運営費に活用いたします。今後も地域住民によるつながりづくりの活動を継続し、誰もが安心して暮らせる地域となるよう、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



二次元コードを読み込んでいただくとオンライン寄付決済サイトにつながります。12月31日迄です。ご協力お願いいたします。



編集
発行

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 見附市社会福祉協議会
見附市学校町2丁目13番30号 見附市保健福祉センター内

TEL:0258-61-1352

FAX:0258-62-7053

ホームページ:

<http://www.m-shakyo.net/>



地域歳末たすけあい募金のお願い

募金お願い額(目安額) 一世帯 300円



赤い羽根共同募金運動の一環として、毎年12月の歳末期にあわせて全国一斉に行われる募金活動です。集まった募金は、見附市では下記の事業に活用されます。嘱託員の皆様を通じ、ご協力をいただける範囲での募金をいただければ幸いです。ご協力よろしくお願いいたします。

●地域交流事業

地域コミュニティが主体となって、地域間や世代間の交流を図ることで地域住民同士のつながりづくりを目的とした活動や冬期間の閉じこもり予防の取り組みに助成を行います。

●歳末見舞い事業

民生委員児童委員の皆さんにご協力いただき、75歳以上のひとり暮らし高齢者への見守りを兼ねた見舞品の贈呈を行います。

●要援護世帯除雪費助成事業

高齢者世帯、障がい者世帯、母子世帯等の要援護世帯を対象に、除雪に要した費用の一部を助成します。詳細は下記の記事参照。

あったか雪募金のお願い

市内の自力で除雪を行うのが困難な高齢者や障がいをお持ちの方の支援を目的とした募金です。令和8年1月1日(木)から3月31日(火)を運動期間とし、市内の法人・団体様にご協力を呼びかけます。また、見附市社会福祉協議会の窓口に募金箱を設置します。集まった募金は地域歳末たすけあい募金と併せて当会の実施する要援護世帯除雪費助成事業(下記の記事参照)に活用いたします。ご協力よろしくお願いいたします。



にいがた・新テーマ型募金のご案内

新潟県共同募金会では、令和8年1月1日(木)から3月31日(火)を運動期間とし、地域福祉課題解決のための活動の支援を目的に、下記の団体が募金活動を展開いたします。募金先は下記の各団体となります。集まった募金は各団体の活動資金として活用されます。ご協力よろしくお願いいたします。

募金先団体名	事業内容	目標額
フードバンクみつけ 問い合わせ先:0258-40-9017(月・水・金曜10時~14時)	ひとり親家庭等への食糧支援	500,000円
NPO法人みんなの実家グリーンホームふたば 問い合わせ先:0258-62-3720	障害者支援施設の整備・運営	500,000円

自力で除雪が困難な世帯へ 除雪費の一部を助成します

●助成対象

市内在住で、自己の労力及び経済力の両面から除雪ができず、生活家屋や敷地内の道路の除雪を業者等(家族・親族による除雪は除く)に依頼する下記のいずれかの世帯。

- ① 高齢者のみ世帯(70歳以上)
- ② 母子世帯
- ③ 障がい者世帯

※ いずれも市民税の所得割が課税されない世帯で、世帯年収限度額(1人目を120万円とし、2人目以降は世帯員1人につき40万円を加算)の条件があります。

※ 生活保護受給及び施設入所等の場合は、助成の対象外となります。

●助成内容

1回の申請につき1万円以内とし、一冬期間2回まで助成します。

●申込み

令和8年3月13日(金)までに各地区の民生委員へ申請してください。
申請後、上記の対象要件に該当するか調査を行い、助成を決定します。

●その他

当会では、除雪業者等の斡旋は行いません。



第75回新潟県民福祉大会が開催されました

「身体障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行75周年並びに知的障害者福祉法施行65周年」を記念して、11月6日(木)に魚沼市で第75回新潟県民福祉大会が開催され、見附市からは4名が参加しました。

この大会は、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々の表彰及び新潟県の社会福祉の更なる充実を目指す機会として毎年開催されています。見附市では下記の方が表彰されました。

○新潟県社会福祉協議会会長表彰

【民生委員・児童委員表彰】

・金子 典子氏

【永年勤続表彰】

・勢能 渉氏

○新潟県共同募金会会長表彰

【奉仕功労者表彰】

・久保 栄一氏



▲表彰者の金子典子氏です。表彰おめでとうございます。

◀左の写真は式典の風景です。

視覚に障がいをお持ちの方の情報取得支援

～プライベートサービス事業～

下記の団体にご協力いただき、音声訳CDや点字翻訳図書の提供を行っています。視覚に障がいをお持ちの方等が身近にいられたら、ぜひご紹介ください。

(お問合せ先:0258-61-1353 担当:星野)

めぐみ会・見附点クラブ

めぐみ会と見附点クラブでは共同で、視覚に障がいをお持ちの方へ点字による情報提供を行うため、広報みつけや文芸祭作品集、図書の点字訳の活動に取り組んでいます。

また、会員の皆さんは定期的に勉強会を開き、点訳技術の向上を図り、情報交換等も行っています。新たな会員も募集していますので、点字の触読を習いたい方、活動に興味のある方はお問合せください。



▲勉強会の風景です

見附音声訳 朋の会

広報みつけや見附新聞等を音声化し、音声訳CDという形で、視覚に障がいをお持ちの方への情報提供活動に取り組んでいます。また、個別の依頼にも応じています。

10月26日(日)のふぁみりあまつりにも参加し、録音室の見学、音声化作品や活動への思いをしたためた短歌の展示を行っていました。

定例会を開き、活動報告や情報交換を行い、会員同士の交流も図っています。新たな会員も募集していますので、活動に興味のある方はお問合せください。



▲録音の風景です

～お互いさまの支え合い～

スマイルサポート



65歳以上の方を対象に、会員登録を行った協力会員(地域住民)が担い手となり、支え合う活動です。日常生活上のちょっとした困りごとに対する活動になります。

【活動時間】 9:00～17:00 (土・日、祝日、年末年始除く)

【利用料金】 20分200円 (原則1時間まで利用可能)

【活動内容】 ゴミ出し、掃除、買い物代行、話し相手 など
※ 介護や医療行為、移送、除雪の依頼は受ける
ことができません。

【その他】 活動を行う方は、専門的な知識・技術を持たない
協力会員(地域住民)になりますので、ご希望に
沿えない場合があります。

協力会員を募集しています

担い手として活動いただける方を募集
しています。活動に関心のある方は、お
気軽に連絡ください(TEL:61-1353)。

※ 個別に活動内容はじめ協力会員の登
録等の説明をさせていただきます。

協力会員として活動してみてください

協力会員 Aさん



60代・女性

【活動内容】 買い物代行
他の活動を通じて協力会
員となり、付き添いや買
物代行を担当しています。
活動初回は、職員による同
行があり、トラブルなく活
動ができています。

協力会員 Bさん



70代・女性

【活動内容】 買い物代行・掃除
退職後、知人に誘われ協力会
員となり、買い物代行・掃除を
担当しています。活動を通じ
て、人や社会とつながることが
できていると感じています。

～誰もが気軽に集まれる居場所～ まちの縁側・ほんまち



まちの縁側・ほんまちでは、誰も気軽に集まれる居場所を開設し、お茶を飲んだり、利用者同士でおしゃべりしながら楽しく過ごしています。10/30(木)、スマイルサポートの協力会員と交流会を開催しました。協力会員同士が日頃の活動について情報交換し、親睦を深めるひと時を過ごすことができました。

寒い冬に外出の折、近くにお出かけの際は、気軽にお立ち寄りください。



- 開設日：火・木曜日 10:00～13:00 (祝日・年末年始は休館)
- 参加費：200円 (お茶菓子代や保険料等)
- その他：専用の駐車場はありませんのでご注意ください。バスをご利用の場合は、ほっとぴあ前もしくは本町十字路バス停が最寄りのバス停になります。



地域活動支援センターあじさい

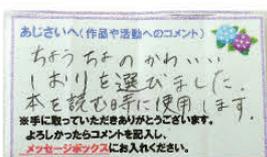


障がいをお持ちの方の日中の居場所として、また、地域の方々との交流の場として、創作活動をはじめ、季節の行事や様々なレクリエーションを行っています。土・日、祝日の一・六市の日も開館していますので、お近くにおいでの際は気軽にお立ち寄りください。

○図書館まつりでの作品展示

10月25日(土)、26日(日)、見附市図書館にて開催された図書館まつりにおいて、あじさいの利用者が制作した創作品を展示・配布いたしました。来館した多くの皆さんから作品を手にとりいただき、あじさいの活動紹介にもつながりました。展示されていた創作品は、あじさいでも展示していますので、お近くにおいでの際は気軽にお立ち寄りください。

作品を手にとられた方からメッセージをいただきました。



～ クリスマス会のご案内 ～

クリスマス会で、皆さんで楽しいひと時を過ごしましょう！

※ 障害のある方、そのご家族等が対象となります。

日時：12月21日(日)10:20～12:00

会場：地域活動支援センターあじさい

内容：クリスマスケーキ作り、お茶会、マジックショー、お楽しみ抽選会

参加費：200円(事前の申し込みが必要です)

申込み：12月12日(金)までにあじさいへ

※ ご不明な点は、あじさい(63-0187)にお問合せください。



生活困窮者自立支援事業

くらしの自立支援センターみつけ 生活や仕事のこと、ひとりで悩まずご相談ください

「なかなか仕事が決まらない」、「仕事がなく、家賃が払えない」、「家計のやりくりができず生活が苦しい」など、困りごとに関する相談を相談支援員がお聞きし、自立した生活を送れるように一緒に考え、解決に向けてお手伝いします。相談は無料で秘密も守られます。

■支援内容

- ・家計の見直しや利用できるサービスの紹介
 - ・ハローワーク等と連携した就労支援
 - ・直ちに就労が困難な方への就労体験の場の提供
 - ・住居を失うおそれのある方への支援
- ※直接的な現金給付は行っていません。また、仕事の斡旋も行いません。

■相談窓口

〒954-0052 見附市学校町2丁目13番30号 見附市保健福祉センター1階
社会福祉法人見附市社会福祉協議会内
月曜日～金曜日(年末年始・祝日は除く) 9:00～17:00

■問合せ先

TEL:0258-62-7010 FAX:0258-62-7053 Mail:seikatsu-mitsuke@shakyo.net



福祉情報 コーナー

各種貸出事業や相談窓口のご案内です。詳細につきましては、お気軽にお問合せください。

<お問合わせ>
見附市社会福祉協議会
☎ 61-1353

日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい・精神障がいのある方で、判断能力が十分ではない方を対象に、生活に必要な福祉サービスの利用援助と、それに伴う日常的な金銭管理や書類預かりのお手伝いをします。

利用者本人と契約を結ぶ必要があるため、契約能力のある方が対象です。また、手続き上、利用にはお時間が掛かります。

利用料金

相談及び専門員の訪問は無料です。契約後の生活支援員の訪問には1時間1,200円と交通費実費が掛かります。

生活支援員募集

日常生活自立支援事業における利用者の「福祉サービス利用」や「日常的な金銭管理」の支援のために月1回程度、利用者宅等を訪問し、生活状況の確認や金融機関での払い出しを行っている。報酬や活動の詳細についてはお問合せください。

福祉用具の貸出し

日常生活支援や福祉教育への活用を目的に、福祉用具の貸出しを行っています。

貸出内容

車椅子、白杖、アイマスク、高齢者疑似体験装置

福祉車両の貸出し

日常的に車椅子を使用されている方や歩行が困難な方を対象に、通院や外出等の支援のため、スロープ付きの福祉車両の貸出しを行っています。

利用料金

初回のみ登録料として利用者1名に対し、3千円いただきます。



フードドライブの実施

フードドライブとは家庭で余っている食料品を持ち寄り、食料品の確保が困難な方々や福祉施設、こども食堂等へ寄附する運動です。市内ではフードバンクみつけが中心となって活動し、見附市社会福祉協議会も常設受付会場として協力しています。平日午前8時30分から午後5時15分まで受け入れがありますので、ご協力よろしくお願いたします。



入れ歯リサイクル

不要になった入れ歯（ブリッジ、差し歯、被せ物等金属を使用しているもの）を回収しリサイクルいたします。入れ歯等の汚れを落とし、熱湯または入れ歯洗浄剤で消毒し、ビニール袋に入れ所定の回収ボックスへお入れください。

回収ボックス設置場所

ネーブルみつけ、見附市社会福祉協議会窓口、地域活動支援センターあじさい



災害義援金の募集

見附市社会福祉協議会並びに見附市共同募金委員会では、令和6年能登半島地震、令和6年能登半島豪雨、令和7年8月豪雨で被災された方々の支援を目的に義援金を募集しています。ご協力いただいた募金は中央共同募金会を通じて全額被災された県に設置される配分委員会に送金され、各市町村を通じて被災者に配分されます。

受付窓口

見附市共同募金委員会（見附市社会福祉協議会内）
住所 見附市学校町2-13-30

新潟県認知症

コールセンターのご案内

認知症の方やその家族の方が抱える困りごとや悩みごとに関する相談を無料でお受けしています。

相談窓口

新潟県認知症コールセンター

月曜日～金曜日午前9時～5時

相談電話

025-281-2783

善意のご寄附ありがとうございました

社会福祉の一助にと、心温まる寄附金品をいただきました。ご厚情に心より感謝申し上げます。寄附金は当会の福祉事業の運営費に、古切手は海外への支援に役立てさせていただきます。

(令和7年6月21日～令和7年11月14日迄 敬称略)

○寄附金

- ・総持寺
- ・見附グラウンドゴルフ協会
- ・土田 秀
- ・匿名 2名

○預託品（古切手）

- ・ばら美容室
- ・匿名 1名